

令和2年6月1日

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「3D心エコー図および左房Voltage mappingを用いた 心房細動に対する肺静脈隔離術後の左房機能、再発率を 予測する因子に関する研究」への協力のお願い

循環器内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

当院にて心房細動に対するカテーテルアブレーション（肺静脈隔離術）を施行した患者さんのうち、（令和2年1月1日より目標症例数に達するまで）。

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 令和8年3月31日

研究目的・方法：

非弁膜症性心房細動に対するカテーテルアブレーション（肺静脈隔離術）は標準治療となっており、それに伴い心臓の機能（左房機能）が改善することも注目されております。治療前の心エコー図検査や治療中に電極カテーテルで測定した心内心電図のデータにより心機能が改善することや心房細動治療後の再発率を予測することは今後重要になると考えております。

研究に用いる試料・情報の種類：

年齢、生年月、性別、身長、体重、アブレーション施行日、心房細動の持続期間
既往、家族歴、生活歴、既往、採血結果、心エコー図の所見
再検査内容（心エコー図、ホルター心電図）
心房細動の再発の有無

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、追加の費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先・研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 循環器内科
電話番号 058-230-6523
氏名：成瀬 元気